

日本企業は 33 社選出で世界トップを維持 Clarivate、Top100 グローバル・イノベーター2025 を発表 上位 100 社の年間売上高は 4.6 兆ドル、世界経済の 4.4%を占める

2025年3月12日、ロンドン（英国） —革新的なインテリジェンスを提供する世界的リーディング企業である、[Clarivate Plc](#) (NYSE:CLVT) は本日、Top100 グローバル・イノベーター2025 の上位 100 の組織を発表しました。

上位 100 の組織は、イノベーションをビジネス戦略の中心に据えています。これらの組織は、科学、工学、製品設計、問題解決に対して、平均して収益の 8.8%を投資しています。そして、これは約 2900 億ドルに相当します。

今年初の試み： Clarivate はテクノロジーコンバージェンス、つまりイノベーションを製品に広めるためのさまざまな科学および工学分野の統合を、サステナビリティ、ウェルビーイング、モビリティ、コネクティビティ、オートメーションの 5 つのマクロフォースを通じて評価しています。最も重要で価値のある保護されたアイデアの上位 0.5%（Invention Strength が上位 0.5%以内）の中で、イノベーションフォース間で重複するコンバージョン発明は、ほぼ 40%を占めています。

地理的な広がり： 今年のリストには、昨年より 1 つ多い 11 の国と地域が含まれています。日本は 33 の組織が選ばれ、Top100 の最大の選出国としての地位を維持していますが、昨年から 5 つ減少しています。アメリカは今年 18 の組織がリストに含まれ、台湾は 13、ドイツと韓国はそれぞれ 8、フランスは 7、中国本土は 6、スイスは 3、オランダは 2、スウェーデンとフィンランドはそれぞれ 1 つの組織がリストに含まれています。フィンランドは今年リストに復帰しました。

インダストリーセクター： 2024 年と比較して、インダストリーセクターにはほとんど変化がありませんでした。増減は 1~2 にとどまりました。今年 4 つのインダストリーセクターが増加し、5 つが減少しました。エレクトロニクスおよびコンピュータ機器が引き続きトップ 100 の中で最も多く、次いで半導体、産業システム、自動車が続いています。

Clarivate の Intellectual Property 部門の President である Gordon Samson は、次のように述べています。「変化のスピードを考えると、Top100 グローバル イノベーターとして選出されたことは素晴らしい成果

です。2000年以降、発明の数は80倍に増加しています。競争はかつてないほどグローバル化しており、ある地域での発展が世界に大きな影響を与える可能性があります。ハイパーコネクティビティとテクノロジーコンバージェンスは、イノベーションを推進する上で重要な役割を果たします。Top100に選出された組織は、技術と知識の展開と普及に重点を置いてイノベーションを推進しているといえるでしょう。」

日本の受賞企業（33社）：

ブラザー工業株式会社	株式会社小松製作所	パナソニックホールディングス株式会社	株式会社東芝
キヤノン株式会社	京セラ株式会社	株式会社リコー	トヨタ自動車株式会社
ダイキン工業株式会社	三菱電機株式会社	株式会社SCREENホールディングス	矢崎総業株式会社
株式会社デンソー	三菱重工業株式会社	セイコーエプソン株式会社	
ファナック株式会社	株式会社村田製作所	信越化学工業株式会社	
富士フイルム株式会社	日本電気株式会社	ソニーグループ株式会社	
富士通株式会社	ニデック株式会社	住友化学株式会社	
株式会社日立製作所	日本電信電話株式会社	住友電気工業株式会社	
本田技研工業株式会社	日東電工株式会社	TDK株式会社	
キオクシア株式会社	オムロン株式会社	東京エレクトロン株式会社	

注) 英字社名表記におけるアルファベット順

その他の Top 100 グローバル・イノベーター 2025 レポートからの主な所見は、以下の通りです。

- Samsung Electronics が昨年に引き続きイノベーターランキングで 1 位の地位を維持しました。
- 6 社が Top 100 グローバル・イノベーターを初受賞：Samsung Electro-Mechanics, GE Aerospace, Siemens Energy, CATL, FORVIA and Caterpillar.
- 6 社が Top 100 グローバル・イノベーターを再受賞：Nokia, NTT, Micron Technology, TE Connectivity, Quanta Computer and Asus.
- 16 社が Top 100 グローバル・イノベーターを 14 年連続受賞：Samsung Electronics, Honda, Toyota, LG Electronics, Panasonic, Sony, Qualcomm, Toshiba, Hitachi, Ericsson, Dow, Fujitsu, Boeing, Shin-Etsu Chemical, Honeywell and NEC.

Top 100 グローバル・イノベーターのランキングは Clarivate Center for IP and Innovation Research によって作成されています。その分析は、Derwent World Patents Index (DWPI) と世界中の特許データから派生した独自の分析を活用した厳密な研究に基づいており、特許の影響力、成功率、希少性、地理的投資などを測定しています。

詳しくはこちらをご参照ください。 <https://clarivate.com/ja/top-100-innovators/>

評価手法

Top100 グローバル・イノベーターは、世界中の発明データを比較分析し、各特許アイデアの強さを評価します。この評価は、アイデアの革新力に直接結びついた指標を使用します。個々の発明の強さから、それらを一貫して頻繁に生み出す組織を特定するために、Clarivate は候補者が満たすべき 2 つの基準を設定し、過去 5 年間の特許化されたイノベーションの成果を加味します。

評価手法の詳細はこちらをご参照ください。

<https://clarivate.com/ja/top-100-innovators/methodology/>

Clarivate Center for IP and Innovation Research について

60 年以上にわたり知的財産の分野に携わってきた経験を結集し、先駆的なベンチマークとデータ主導の知見に基づく専門的なガイダンスを提供することで、世界中の組織が卓越した存在になれるよう支援しています。経営と戦略の指針となるベンチマークを確立し、それを普及させるために、経験豊富な実務担当者、コンサルタント、データアナリストが連携して調査を行っています。また、法務、知的財産、イノベーションの分野のリーダーと協力し、業界をリードするデータ、アナリティクス、実績のある方法に基づいて、知的財産の運用およびテクノロジーの最適化や、知的財産に関する意思決定のあり方の改善を行っています。

Clarivate について

Clarivate は、革新的なインテリジェンスを提供する世界有数の情報サービスプロバイダーです。学術、知的財産および、ライフサイエンス・ヘルスケア分野で充実したデータ、インサイト・アナリティクス、ワークフローソリューション、専門家によるサービスを提供しています。詳細については clarivate.com/ja/ をご覧ください。

メディア向けお問い合わせ窓口：

日本国

Top 100 グローバル・イノベーター2024 広報事務局（株式会社プラップジャパン内）

Mail: clarivate-pr@prap.co.jp

日本以外の地域

Sofia Nogués, Sr. External Communications Manager

newsroom@clarivate.com